

令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

開平小

学校

児童数

63

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	15.86	20.07	31.28	34.31	42.00	9.73	147.76		
大阪市	15.78	19.09	32.72	38.56	45.05	9.52	147.96	20.45	51.13
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
女子	15.64	20.09	39.18	36.24	37.68	9.38	149.48		
大阪市	15.64	18.06	37.62	36.76	34.65	9.83	139.56	12.71	52.47
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92

結果の概要

実施した7種目のうち、女子は、ほとんどの種目において大阪市及び全国平均を上回った。一方男子では、「上体起こし」で大阪市及び全国平均を上回り、「握力」で大阪市平均を上回ったが、その他の種目については、平均を下回った。

質問項目「運動やスポーツをすることは好きですか」では、男子は65.5%と大阪市及び全国平均を下回り、女子は76.5%と大阪市及び全国平均を上回った。「1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒の割合」については、男子は14.3%で大阪市及び全国平均より割合が高く、女子は11.7%で大阪市及び全国平均より割合が低かった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本校の運動場は狭く、屋外での体育は学校から徒歩15分ほどの場所にある第2運動場を使用しており、計画的な運用を図りながら、体力向上に努めている。また、児童数も増えていることから休み時間は、運動場・体育館・かいへいオアシス（中庭）・かいへいそらっぱ（屋上広場）を学年ごとの割り当てを決めて使用し、運動の機会を設けている。また、運動委員会主催のなわとび大会でいろいろな技にチャレンジしたり、持久走記録会に向けて持久走週間を設け、休み時間に走って持久力を高める機会をもったり、目標達成に向けて積極的に運動に取り組む姿が多くみられた。

本年度の結果から、男女ともに「上体起こし」の数値が大阪市及び全国平均を上回った。昨年度第3・4学年（現4・5学年）の課題として上体起こしの数値が低く、昨年1年間を通して、体育の授業時に腹筋をきたえるトレーニングを取り入れたことが、本年度の結果につながったと考えられる。今後は運動することが好きな児童がさらに増えるよう、運動のポイントを明確にして指導に取り組むようにする。